



令和7年6月16日
日本下水道事業団

日本下水道事業団（JS）が実施した工事が
「令和6年度土木学会技術賞」を受賞！
—優れた技術力とマネジメント力で工事を遂行—

令和7年6月13日に開催された公益社団法人土木学会の「令和7年度定時総会」において、令和6年度土木学会賞^{※1}の表彰式が行われ、姫路市汐入川才西川放水路幹線建設工事における「砂礫地盤でのシールドの急曲線とJR近接施工（AI活用で生産性向上）」が令和6年度土木学会技術賞Iグループ^{※2}を受賞しました。

JSは、今後も下水道ソリューションパートナーとして、地方公共団体を総合的に支援して参ります。

「砂礫地盤でのシールドの急曲線とJR近接施工（AI活用で生産性向上）」

- ・受賞名：令和6年度土木学会技術賞Iグループ
- ・受賞者：姫路市上下水道局，JS，清水・森長・宇鷹特定建設共同企業体
- ・概要：砂礫地盤における急曲線とJRを下越するシールド工事にあたり、AI技術を活用して熟練工の経験値を定量化することで、施工計画やシールド機の掘進操作の省人化・省力化を図り、大幅な生産性向上を果たしたことが評価され、受賞したものです。（別添参照）

※1 土木学会賞

大正9年（1920年）に創設され、100余年の伝統に基づく権威ある表彰制度です。

※2 土木学会技術賞Iグループ

土木技術の発展に顕著な貢献をなし、社会の発展に寄与したと認められるインフラの計画、設計、施工または運用やメンテナンス等の画期的な個別技術（いわゆる「ハード技術」のみならず、情報システム、マネジメント手法、ビジネスモデル、制度の導入等の「ソフト技術」についても対象とする）

<問い合わせ先>

日本下水道事業団 近畿総合事務所

次長 架場 雅志

TEL：06-7661-1222

E-mail：Hasaba@jswa.go.jp

